

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

タイ洪水後の物流・健康リスク対策セミナーの開催について

平素より組合員の皆様には当組合の活動にご尽力頂きまして厚くお礼申し上げます。

さて、昨今のタイで起きました大洪水によって組合員の皆様方は現在、現地生産および物流、更には衛生、健康面での対応に大変苦慮されていることと存じます。

今後は水が引いた後の復旧対策がとりわけ重要となって参りますが、今回、特に、洪水後の復旧対策における物流面がどうなるか、また、衛生・健康面にどのように対応するかにハイライトを当て、組合員限定のセミナーを開催することといたしました。

タイ洪水後の対応について、組合員の皆様方の対策に少しでもお役に立てれば幸いです。

つきましては、ぜひご参加頂きたく、平成23年11月30日(水)までに当組合のHPの「セミナーご案内」(<http://www.imcti.org//imchomepage/semminar/index.htm>)でお申し込み下さい。

HPからの申込が難しい方はEメール(yokozeki@imcti.or.jp)またはFax(03-3436-6455)でお願い致します。なお、お手数ですが、本案内状を御社のご関心の部署にもご転送頂ければ幸いです。

*参加費は無料です。

- ・ 受講券等はお送りしませんので、会場受付で名刺をご提出下さい。
- ・ 定員になり次第、恐縮ですが締め切らせていただきます。

記

1. 日時 平成23年12月5日(月) 13:30~16:30 (13:00開場)

2. 場所 日本機械輸出組合 第1会議室

港区芝公園3-5-8 機械振興会館 4F(TEL3431-9507)

アクセス:<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html> の地図参照

※会場がニッショーホールより変更になっております。ご注意ください。

3.内容

パート1 タイ洪水後の物流復旧対策 13:30~15:00 ((Q&A15分)

(具体例を含めて)

- ① 洪水状況把握
- ② 工業団地の現況
- ③ 物流状況、問題点と対策
 - ・ 航空関係
 - ・ 港湾関係
 - ・ 国内関係
 - ・ 救援物資輸送
 - ・ その他

④物流から見た今後のタイでの生産・復旧の問題点と対応

講師 細谷 浩司氏 (日本通運(株)東京国際輸送支店ロジスティクスソリューション部長)

2001年~2005年タイ日本通運倉庫(株)レムチャバン支店長

2005年~2007年 // 営業部長 (アユタヤ支店長兼務)

2007年~2009年 // 営業部長 (バンコク支店長兼務)

パート 2 タイ洪水後の衛生・健康リスク対策 15:10～16:30(Q&A15分)

- ① 洪水後の衛生問題
 - ・タイの現状
 - ・今後起こりうる感染症について
～過去の洪水事例からの考察
- ② 各感染症の予防対策
 - ・水系感染症の予防について
 - ・蚊により媒介される病気の予防について
 - ・渡航前に必要な予防接種について
- ③ 罹患時の対処方法

講師 奥田 丈二氏（日比谷クリニック院長）

渡航先の多様化から日本のトラベルクリニック（渡航医学／旅行医学）の先駆けとなる医療サービスを展開。渡航者の健康リスクの軽減を目指し、渡航先や健康状況に応じた医療情報を提供。

日本渡航医学会評議員、海外医療支援協会理事、日本熱帯医学会、日本内科学会（認定医）

本件問合せ先:総務企画グループ 山本、横関(Tel.03-3431-9560)

以 上

FAX 回答フォーム

(可能な限りホームページ <http://www.jmcti.org> でのご回答をお願い致します)
日本機械輸出組合総務企画グループ宛 Tel.03-3431-9560、Fax.03-3436-6455

○12月5日のタイ洪水後の物流・健康リスク対策セミナーに参加いたします。

(なお、参加申込後に参加できなくなった場合には、至急、その旨をご連絡下さい)

会社名:

所属・役職名:

氏名:

Tel.

Fax.

Eメール: